



2022年(令和4年)4月に、義務教育学校として開校します

このたよりは、開校準備委員会で協議された内容や、開校に向けた情報について、地域や保護者の皆様へお知らせするために発行しています。

## 第4回 開校準備委員会 を開催しました

- 【日時】 2020年(令和2年)  
9月30日(水) 19:30~20:50
- 【場所】 うつみ市民交流センター(内海支所)  
多目的ホール大会議室
- 【内容】 (1) 校名  
(2) 校章  
(3) 施設整備  
(4) 部会(報告)



### 校名について

○応募総数 **316** の中から、代表委員が、校名に込められた想いを踏まえながら協議し、**15** に絞り込みました。

沼隈内海学園	沼内学園	沼隈学園	沼南学園	藤波学園
瀬戸内学園	青海学園	ゆうなぎ学園	青豊学園	くちなしの瀬戸学園
想青学園	七光学園	七星学園	七海学園	虹の里学園

○委員の投票により、**8** 候補を教育委員会会議(\*)へ提案

【校名候補】

【校名に込められた想い、絞り込み理由】

めまくまうつみ <b>沼隈内海学園</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沼隈町と内海町の7校がひとつになって新しい良い学校になるように。</li> <li>両地域名が入り、場所が特定でき、地域名が今後も残る。</li> <li>7校全ての学区を網羅できる言葉で、校名で文化や伝統をイメージできる。</li> </ul>
しょうない <b>沼内学園</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沼隈と内海の一字ずつとって、分かりやすく、覚えやすいように。</li> <li>沼隈町と内海町の人、力を合わせ地域に貢献し、地域から愛される学校とするとの決意を込めている。</li> </ul>
ふじなみ <b>藤波学園</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沼隈町と内海町を結ぶ内海大橋のもと、数名にある由緒ある藤の花のように、前向きに新しい歴史や文化をつくっていく立派な学園に成長してほしい。</li> <li>たくさん小さな花が集まっている藤の花のように、ひとつに集まったら素敵になる。</li> </ul>
せいかい <b>青海学園</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>瀬戸内の美しく穏やかな海のもとで生まれる子どもたちに、心身ともに健やかに成長して欲しい。</li> <li>海をイメージした名前が響きがよく、千年・内海の地域名を固定化しない事が新しい。</li> </ul>
せと <b>くちなしの瀬戸学園</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沼隈町と内海町の海は「口無しの海」と呼ばれ、両町が一緒になってできる学校名にふさわしい。穏やかな学校のイメージにもつながる。</li> <li>菅茶山(儒学者)はこの海域を訪れ、漢詩に湾の美しい風景と歴史を読み込んでいる。</li> </ul>
そうせい <b>想青学園</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>瀬戸内に近い場所に位置し、若さを青に見立て、将来に想いを馳せながら学校生活を送ってほしい</li> <li>「青」から広がるイメージが、子どもたちに未来を切り拓いてほしいという願いにつながる。</li> </ul>
ななみ <b>七海学園</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7つの学校がひとつになることと、「7つの海」が「世界の大海」を表現することが関連付けられ、子どもたちが大きく飛躍することへの願いが込められる。</li> <li>ひとつの海を7つの視点から観察できる、多様な視点で物事を考える事の出来る人間への成長を願う。</li> </ul>
にじ さと <b>虹の里学園</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7校が一緒になるということから、7色がひとつになった虹をイメージした。子どもたち一人一人がいろんな色に輝き、笑顔あふれる学校となるように。</li> <li>一人一人が持っている違いや良さ、「カラフル」を大切にする教育を行っていくとの決意を込めている。</li> </ul>

(\*) 教育委員会会議：10月28日(水)14時～ 福山市役所13階 教育委員室(予定)

※会議は公開で、どなたでも傍聴できます。傍聴を希望される方は、開校準備委員会事務局まで、電話又はEメールでご連絡ください。

※駐車場は、市営東桜町駐車場をご利用ください。(駐車料金無料)

## 校章について

○校名決定後、公募することになりました。

※校章募集用紙は、各団体・学校等を通じて配付します。(11月初旬配付予定)

### 【公募の対象】

地域(自治会・町内会加入世帯)  
小中学校(児童・生徒, 保護者, 教職員)  
就学前施設(保護者)  
広島県立沼南高等学校(生徒)



## 施設整備について

建物の配置や各階の平面計画についての説明がありました。(裏面)

計画コンセプトは、「かかわる つながる」ことによって持続的に発展する学びの場 ~9年間にわたる学びを支えるいつでもどこでも学びの場となる学校~ です。

言語・音楽・人文社会・アート&クラフト・数学・理科に関するメディア(図書や教材, 標本, 作品)に触れられるコーナーやスペースを配置し, 子どもたちの興味, 関心を喚起します。また, ふれあいルームやランチルームなど地域と「かかわる つながる」機能を備えた部屋を設置し, 地域とともにある学校づくりを行っていきます。

工事の進捗状況は, 随時お知らせします。



## 部会について

### 通学等部会

内浦, 内海, 能登原, 常石学区の通学ルート・乗降所の素案を決定しました。素案について, 現地での安全確認等を行った後, 2回目の部会で協議します。その後, 保護者の皆さまに素案を提示し, 出された意見をもとに, 部会で検討を進めていきます。

千年学区は, 通学の状況を調査した後, 部会を開催します。



### PTA部会

服装について, 児童生徒と保護者にアンケートを実施しました。様々な意見が出されており, 方向性を決めていくための資料を作成し, 検討を進めることにしました。

また, 福山菅公学生服(株)の方にも参加いただき, 体操服に関する勉強会を行いました。新しく体操服を作ることも選択肢の一つとして検討を続けていきます。



## ☺ 事前交流を行っています ☀

子どもたちが, 新しい学校生活を円滑に迎えられるよう, 事前の交流事業を計画し, 実施しています。今後も, 交流内容や回数をさらに充実させていきます。

内海中

千年中

1~3年生

1年生

### 9月 内海地域学習(貝掘り)

場所: 学習の浜  
(内海中学校前の海岸)



ここを掘って見たらどうかな?



貝が出てきた! 見つけたよ!



地域の方の協力もいただき, 楽しい交流となりました

★次回, 第5回 開校準備委員会の開催は,

11月18日(水) 19:30~ の予定です(場所: 沼隈支所 4階大会議室)

【(仮称)千年小中一貫教育校】開校準備委員会事務局  
福山市教育委員会事務局 管理部 学校再編推進室  
電話: 084-928-1279 / FAX: 084-928-1737  
E-mail: gakkou-saihen@city.fukuyama.hiroshima.jp



カラーのたよりを  
こちらからご覧  
いただけます。



